

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金の実績について

(1)事業概要

(単位:円)

交付金事業名	個別事業	事業概要	担当課	予算事業名	交付金対象事業費	うち、交付金
1 若者の地元定着推進事業	1ー① 新たなキャリア教育システムの構築・運用	すべての学校の教職員を対象に、事業説明会及びカリキュラム作成のための研修会を開催するなど、新たなキャリア教育システムの構築・運用を図った。	学校教育課	たまのの魅力再発見・発信事業	787,679	393,839
	1ー② 電子版たまの企業ガイドによる地元企業の情報発信	市内企業を紹介する冊子「たまの企業ガイド」を更新し、市内高校等に配布したことに加え、同冊子の電子書籍化とSNSによる情報発信を併せて行うことにより相乗効果を生み、地元企業の情報を広く提供し認知度を高めることで、地元就職と市内定住の促進を図った。	商工観光課	定住促進協力企業等発信事業	52,800	26,400
	1ー③ 地元企業のステップアップ支援	中小企業ステップアップ支援事業補助金について、企業紹介動画の作成・人材確保・外部人材等の活用を対象に追加するなど、地元企業の経営基盤の強化に資する取組を支援した。	商工観光課	中小企業ステップアップ支援事業	8,690,000	4,345,000
				魅力ある職場環境づくり応援事業	511,000	255,500
	小 計					10,041,479

2 IT企業等誘致推進事業	2ー① ワークেশョンの推進によるIT企業等の誘致	ワークেশョンモデルプランの作成やワークেশョン支援奨励金の創設など、企業誘致に向けた実践的なプロモーションに資する取組を実施した。	商工観光課	ワークেশョン事業	8,525,000	4,262,500
	2ー② 在宅ワークセミナー開催によるデジタル人材の育成	IT企業やサテライトオフィス誘致のインセンティブにもなる在宅ワークセミナーを開催するなど、IT企業で即戦力として働ける人材の育成を図った。	商工観光課	企業立地促進事業	3,718,778	1,859,389
	2ー③ 移住ポータルサイト等を活用した移住・定住の推進	移住定住プロモーションとして移住定住パンフレットを制作するなど、移住希望者等に対して、住環境を含めた本市の魅力のPRに資する取組を実施した。	政策企画課	定住推進事業	4,070,000	2,035,000
小 計					16,313,778	8,156,889

合計	26,355,257	13,177,628
----	------------	------------

(2)KPI達成状況

事業名	KPI名称		令和6年度目標値	令和6年度実績	実績値の目標達成・未達成理由(達成または未達になった理由)
1 若者の地元 定着推進事業	KPI①	市内高等学校卒業者のうち就職者の市内就職率	50.00%	34.07%	周辺地域との人材獲得競争が継続している。引き続き、玉野地区雇用開発協会・高等学校と協力して若年層への市内企業の認知度向上に取り組む。
	KPI②	本事業により構築した新たなキャリア教育の仕組みによる活動を実施した学校の割合	33.00%	100%	すべての学校においてキャリア教育の教育課程を作成し、児童生徒に向けてのキャリア教育を実施した。
	KPI③	本事業を通してステップアップに取り組んだ企業数	20社	26社	DXをはじめとした業務効率化に取り組む意欲ある企業の潜在的な需要を資金面で後押しした。
2 IT企業等誘 致推進事業	KPI①	ワーケーションツアー参加企業数	6件	0件	令和4・5年度に実施したツアーを踏まえ、IT企業等に対する情報発信に注力した。また、ワーケーション支援奨励金を創設し、玉野市内でのワーケーション実施の促進を図ったものの、交付対象となる旅行会社、宿泊施設、ワーケーション施設への周知が不十分だったため、利用がなかった。
	KPI②	デジタル人材育成セミナー受講者数	20人	79人	リアル会場・オンラインだけでなく、アーカイブ視聴での受講もできるようにしたため、参加しやすかったと思われる。
	KPI③	IJUコンシェルジュを通じて移住した組数	10組	10組	丁寧な相談対応や市内案内を継続することで、目標値を達成することができた。
	KPI④	移住ポータルサイトのページビュー数	37,200PV	52,802PV	WEB広告の効果的な実施により、サイトへの誘導を促すことができたため、目標値を達成することができた。